

# 2014年度 第1四半期 決算概要

(平成26年度) (4-6月)

2014年7月31日

**四国電力株式会社**

## I. 2014年度 第1四半期 連結決算の概要 (平成26年度)

1. 電力需要	1
2. 電力供給	2
3. 収支概要	3
4. セグメント情報	5
5. 財政状態	6

## II. 業績予想

1. 2014年度 上期 業績予想	7
2. 2014年度 通期 業績予想	8

## 【参考】単独決算の概要

1. 収支明細	9
2. 財政状態	10

# I. 2014年度 第1四半期 連結決算の概要

(平成26年度)

1. 電力需要
2. 電力供給
3. 収支概要
4. セグメント情報
5. 財政状態

## 電力需要の内訳

(百万kWh)

	2014年度 第1四半期	2013年度 第1四半期	前年差	伸び率	主な増減理由
電灯・電力計	6,102	6,326	▲ 224	▲ 3.5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気温影響等による減</li> <li>・自家発電増等による減</li> </ul>
電 灯	2,019	2,066	▲ 47	▲ 2.2%	
電 力 (うち 大口電力)	4,083 (1,867)	4,260 (1,956)	▲ 177 (▲ 89)	▲ 4.2% (▲ 4.5%)	
融 通 等	177	181	▲ 4	▲ 2.6%	
総販売電力量	6,279	6,507	▲ 228	▲ 3.5%	

## 四国4県都の平均気温

(°C)

	3月	4月	5月	6月	3-6月平均
実 績	10.4	14.6	19.6	23.0	16.9
平 年 差	0.7	▲ 0.3	0.3	0.2	0.2
前 年 差	▲ 0.9	0.5	▲ 0.1	▲ 0.5	▲ 0.3

## 大口電力の業種別需要動向

(百万kWh)

	2014年度 第1四半期	伸び率 (対前年同期)
機 械	446	3.1%
紙 ・ パ ル プ	304	▲ 18.9%
化 学	273	▲ 8.8%
鉄 鋼	222	2.7%
織 維	83	▲ 4.3%
そ の 他	539	▲ 1.3%
合 計	1,867	▲ 4.5%

## 発電電力量の内訳

(百万kWh)

		2014年度 第1四半期	2013年度 第1四半期	前年差	伸び率	備考																									
水	力	824	730	94	13.0%	・出水率 73.6% → 90.5%																									
原	子	-	-	-	-	・2012年2月以降、伊方発電所の全号機が停止																									
火 力	石 炭	61.6%	60.1%	1.5%	▲ 6.3%	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="2">2014年度 第1四半期</th> <th>前年差</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>電力量</th> <th>構成比</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自 社</td> <td>火 力</td> <td>4,165</td> <td>74%</td> <td>▲ 271</td> </tr> <tr> <td>他 社</td> <td>火 力</td> <td>1,438</td> <td>26%</td> <td>▲ 252</td> </tr> <tr> <td>合</td> <td>計</td> <td>5,603</td> <td>100%</td> <td>▲ 523</td> </tr> </tbody> </table>			2014年度 第1四半期		前年差			電力量	構成比		自 社	火 力	4,165	74%	▲ 271	他 社	火 力	1,438	26%	▲ 252	合	計	5,603	100%	▲ 523
				2014年度 第1四半期			前年差																								
			電力量	構成比																											
	自 社	火 力	4,165	74%	▲ 271																										
	他 社	火 力	1,438	26%	▲ 252																										
合	計	5,603	100%	▲ 523																											
3,450	3,683	▲ 233																													
L N G	9.6%	10.3%	▲ 0.7%	▲ 14.4%																											
	538	629	▲ 91																												
石 油 ほか	28.8%	29.6%	▲ 0.8%	▲ 11.0%																											
	1,615	1,814	▲ 199																												
計	100.0%	100.0%		▲ 8.5%																											
	5,603	6,126	▲ 523																												
新	工	360	214	146	68.5%																										

※上段口内は火力発電電力量の構成比

- 営業収益(売上高)は、総販売電力量は減少したものの、電気料金の値上げによる電灯電力収入の増加や、再生可能エネルギー固定価格買取制度に基づく費用負担調整機関からの交付金の増加などにより、前年同期に比べ 196億円(15.0%)増収の 1,505億円となりました。
- 営業費用は、新エネ購入電力量の増などにより需給関連費(燃料費+購入電力料)が増加したものの、人件費をはじめ経営全般にわたる費用削減に努めたことなどから、前年同期に比べ 39億円(2.7%)増加の 1,474億円にとどまりました。
- この結果、営業損益は、156億円改善の 30億円の利益、支払利息など営業外損益を差引き後の経常損益は、159億円改善の 21億円の利益、また、純損益は、99億円改善の 9億円の利益となりました。

(億円)

	2014年度 第1四半期	2013年度 第1四半期	前年差	伸び率
売 上 高	1,505	1,309	196	15.0%
営 業 費 用	1,474	1,435	39	2.7%
営 業 損 益	30	▲ 126	156	—
支 払 利 息 ほ か	9	11	▲ 2	▲ 20.9%
経 常 損 益	21	▲ 138	159	—
湯 水 準 備 金 取 崩 し	▲ 9	▲ 15	6	—
法 人 税 ほ か	21	▲ 32	53	—
純 損 益	9	▲ 90	99	—

(億円)

(差異理由：億円)

		2014年度 第1四半期	2013年度 第1四半期	比 較		
				前年差	伸び率	
売上高	電気事業	電灯電力収入	1,190	1,055	135	12.8%
		融通等収入	24	22	2	7.8%
		その他収入	118	72	46	63.8%
		計	1,333	1,150	183	15.9%
	その他事業	171	158	13	8.2%	
合 計		1,505	1,309	196	15.0%	
営業費用	電気事業	人件費	127	135	▲ 8	▲ 5.6%
		燃料費	373	408	▲ 35	▲ 8.7%
		購入電力料	281	234	47	20.1%
		減価償却費	137	140	▲ 3	▲ 2.0%
		修繕費	104	95	9	8.6%
		原子力バックエンド費用	17	17	▲ 0	▲ 1.6%
		その他費用	274	250	24	9.2%
		計	1,315	1,283	32	2.5%
	その他事業	158	152	6	3.9%	
合 計		1,474	1,435	39	2.7%	
営業損益		30	▲ 126	156	-	
支払利息ほか		9	11	▲ 2	▲ 20.9%	
経常損益		21	▲ 138	159	-	
濁水準備金取崩し		▲ 9	▲ 15	6	-	
法人税ほか		21	▲ 32	53	-	
純損益		9	▲ 90	99	-	

**【電灯電力収入】**

- ・電気料金値上げによる増 (+110)
- ・燃料費調整額の増 (+45)
- ・固定価格買取制度に基づく再エネ賦課金の増 (+16)
- ・需要の減 (▲37) 他

**【その他収入】**

- ・固定価格買取制度に基づく費用負担調整機関からの交付金の増 (+47) 他

**【人件費】**

- ・賃金の削減 (▲7) 他

**【需給関連費（燃料費+購入電力料）】 +12**

- ・新エネ購入電力量の増 (+42)
- ・総販売電力量の減 (▲19)
- ・水力の増 (▲8) 他

**【修繕費】**

- ・火力関係工事の増 (+10) 他

**【その他費用】**

- ・固定価格買取制度に基づく費用負担調整機関への納付金の増 (+16)
- ・伊方発電所 安全対策関係委託費の増 (+9) 他

- 電気事業は、電気料金の値上げや経営全般にわたる費用削減に努めたことなどから、営業損益は154億円増加し、16億円となりました。
- 情報通信事業は、FTTH事業のエリア拡大などにより売上高は増加しましたが、昨年末に営業運転を開始したデータセンターに係る減価償却費が増加したことなどから、営業利益は1億円減少し、9億円となりました。
- その他事業は、建設・エンジニアリング、商事の増などにより売上高が増加したことから、営業利益は5億円増加し、5億円となりました。

(億円)

		2014年度 第1四半期	2013年度 第1四半期	前年差	
連 結	売上高	1,505	1,309	196	
	営業損益	30	▲ 126	156	
セグメント (内部取引消去前)	電気事業	売上高	1,337	1,154	183
		営業損益	16	▲ 138	154
	情報通信事業	売上高	75	70	5
		営業損益	9	10	▲ 1
	その他事業	売上高	259	241	18
		営業損益	5	▲ 0	5

(億円)

<参考> 設備投資額

	2014年度 第1四半期
電気事業	117
（うち伊方発電所にかかる安全対策工事）	(22)
（うち坂出2号機リプレース）	(12)
情報通信事業	19
（うちFTTH事業）	(2)
その他事業	10
合 計	147

<参考>

	2014年度 第1四半期	2013年度 第1四半期	前年差
FTTH事業 期末契約数 (万件)	16.4	14.5	1.9



(億円)

	2014年度 第1四半期末	2013年度末	増 減	主な増減理由
資 産	13,819	13,972	▲ 153	
（うち事業用資産）	( 8,364)	( 8,398)	(▲ 34)	・減価償却の進捗による減 など
（うち退職給付に係る資産）	( 90)	( 220)	(▲ 130)	・退職給付会計基準の改正による減
負 債	11,054	11,098	▲ 44	
（うち社債・借入金）	( 7,615)	( 7,374)	( 241)	
（うち買掛金等）	( 3,439)	( 3,724)	(▲ 285)	・買掛金、未払税金の減 など
純 資 産	2,764	2,874	▲ 110	
（うち利益剰余金）	( 1,232)	( 1,336)	(▲ 104)	・退職給付会計基準の改正による減 (▲113) ※ ・純利益 (+9)
自己資本比率	20.0%	20.6%	▲ 0.6%	

※ 退職給付会計基準の改正に伴い、2014年度期首の退職給付債務が159億円増加した。  
（うち、退職給付に係る資産の減130億円、退職給付に係る負債の増29億円）  
本影響については、基準改正に伴う特例措置を適用し、税効果控除後の113億円を  
期首の利益剰余金から直接減額している。

## Ⅱ. 業績予想

1. 2014年度 上期 業績予想
2. 2014年度 通期 業績予想

- 売上高は、電気料金の値上げや再生可能エネルギー固定価格買取制度に基づく費用負担調整機関からの交付金の増などにより、前年同期に比べ 215億円増収の 3,200億円程度と予想しています。
- また、売上高の増などにより、営業損益は 152億円改善の 110億円の利益、経常損益は157億円改善の 90億円の利益、純損益は 92億円改善の 60億円の利益と予想しています。
- また、中間配当については、伊方発電所3号機の再稼働時期が見通せず、通期の業績が不透明であることなどから、見送ることといたしました。

### 業績予想

	(億円)			
	2014年度 (平成26年度) 上期	2013年度 (平成25年度) 上期	前年差	伸び率
売上高	3,200	2,985	215	7.2%
営業損益	110	▲ 42	152	-
経常損益	90	▲ 67	157	-
純損益	60	▲ 32	92	-
1株当たり純損益	29円	▲ 16円	45円	-

### 一株あたり中間配当金

2014年度 中間配当	2013年度 中間配当
0円	0円

### 前提諸元

		2014年度 (平成26年度) 上期	2013年度 (平成25年度) 上期	前年差
電力需要 (億kWh)	電灯	43.2	44.8	▲ 1.6
	電力	88.1	91.0	▲ 2.9
	電灯電力計	131.2	135.9	▲ 4.7
	融通等	4.3	4.7	▲ 0.4
	総販売電力量	135.5	140.6	▲ 5.1
原子力設備利用率(%)		0.0	0.0	0.0
出水率(%)		95.3	74.0	21.3

	2014年度 (平成26年度) 上期	2013年度 (平成25年度) 上期	前年差
石炭CIF価格(\$/t)	102	110	▲ 8
原油CIF価格(\$/b)	110	108	2
為替レート(円/\$)	104	99	5

- 売上高については、本年4月に公表した数値から変更しておりません。
- 損益および期末配当予想については、伊方発電所3号機の再稼働時期を見通すことが困難であることなどから、引き続き、未定としております。今後、予想が可能となった時点で、速やかにお知らせいたします。

### 売上高予想

(億円)

	2014年度予想 (平成26年度)	2013年度実績 (平成25年度)	前年差	伸び率
連 結 売 上 高	6,600	6,363	237	3.7%

### 前提諸元

(億kWh)

		2014年度予想 (平成26年度)	2013年度実績 (平成25年度)	前年差	伸び率
電力需要	電 灯	95.3	96.1	▲ 0.8	▲ 0.8%
	電 力	175.1	176.0	▲ 0.9	▲ 0.5%
	電灯電力計	270.4	272.1	▲ 1.7	▲ 0.6%
	融 通 等	8.9	11.5	▲ 2.6	▲ 22.5%
	総販売電力量	279.3	283.6	▲ 4.3	▲ 1.5%

	2014年度予想 (平成26年度)	2013年度実績 (平成25年度)	前年差
石炭C I F 価格 (\$/t)	110	108	2
原油C I F 価格 (\$/b)	110	110	0
為 替 レ ー ト (円 / \$)	105	100	5

## 【参考】 単独決算の概要

(億円) (差異理由：億円)

		2014年度 第1四半期	2013年度 第1四半期	比 較	
				前年差	伸び率
売上高	電 灯 電 力 収 入	1,190	1,055	135	12.8%
	融 通 等 収 入	24	22	2	7.8%
	そ の 他 収 入	156	111	45	40.7%
	計	1,371	1,189	182	15.3%
営業費用	人 件 費	128	136	▲ 8	▲ 5.5%
	燃 料 費	373	408	▲ 35	▲ 8.7%
	購 入 電 力 料	281	234	47	20.1%
	減 価 償 却 費	138	141	▲ 3	▲ 2.1%
	修 繕 費	105	96	9	8.6%
	原子力 <sup>カ</sup> ツ <sup>ィ</sup> ド <sup>ト</sup> 費用	17	17	▲ 0	▲ 1.6%
	そ の 他 費 用	308	292	16	5.4%
	計	1,353	1,328	25	1.9%
営 業 損 益		18	▲ 139	157	-
受 取 配 当 金 ほか		12	▲ 0	12	-
経 常 損 益		30	▲ 140	170	-
濁水準備金取崩し		▲ 9	▲ 15	6	-
法 人 税 等		15	▲ 38	53	-
純 損 益		24	▲ 85	109	-

**【電灯電力収入】**

- ・電気料金値上げによる増 (+110)
- ・燃料費調整額の増 (+45)
- ・固定価格買取制度に基づく再エネ賦課金の増 (+16)
- ・需要の減 (▲37) 他

**【その他収入】**

- ・固定価格買取制度に基づく費用負担調整機関からの交付金の増 (+47)

**【人件費】**

- ・賃金の削減(▲7) 他

**【需給関連費（燃料費+購入電力料）】 +12**

- ・新エネ購入電力量の増 (+42)
- ・総販売電力量の減 (▲19)
- ・水力の増(▲8) 他

**【修繕費】**

- ・火力関係工事の増(+10) 他

**【その他費用】**

- ・固定価格買取制度に基づく費用負担調整機関への納付金の増 (+16)
- ・伊方発電所 安全対策関係委託費の増(+9)
- ・研究費の減(▲2) 他

**【受取配当金ほか】**

- ・連結子会社からの受取配当金の増(+12) 他

(億円)

	2014年度 第1四半期末	2013年度末	増 減	主な増減理由
資 産	13,368	13,344	24	
負 債	10,757	10,659	98	
（うち社債・借入金）	(7,572)	(7,331)	(241)	
（うち買掛金等）	(3,184)	(3,328)	(▲144)	・買掛金、未払税金の減 など
純資産	2,611	2,685	▲74	
（うち利益剰余金）	(1,073)	(1,146)	(▲73)	・退職給付会計基準の改正による減 (▲97) ・純利益 (+24)
自己資本比率	19.5%	20.1%	▲0.6%	

### おことわり

本資料に含まれている業績見通し、将来の予測に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

実際の業績等につきましては、様々な要因により、記載されている見通し等とは異なる場合があります。ご承知おきください。

なお、実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く経済・社会情勢、エネルギー政策や電気事業制度、原子力規制の変更、競争の進展、気温変動等の気象状況、急速な為替や燃料価格の変動などがあります。



四国電力株式会社

<http://www.yonden.co.jp/>